

# FTD（ピック病）

症状〔 40代以降65歳までに発症することが多い。  
平均発症年齢は49歳。 〕

## ① 反社会的行為（脱抑制）、軽犯罪

他人からどう思われてるか、全く気にしなくなる。  
万引き、他人のおかずを勝手に食べる、無銭飲食  
痴漢、放尿、交通違反運転

## ② 食、性行動の異常

過食、際限なく食べる。

異食  
病的に甘いもの、濃いものを好む、酒・煙草が大量になる。  
好きな食べ物が変わる。

性的な亢進  
進行すると、なんでも口に運ぼうとするようになる。

## ③ 性格感情の変化、衝動性

家族から見て「人が変わった」と思うほどの性格変化がある。  
スイッチが入ったかのように急に怒り出す。  
不機嫌で横柄、アパシー（表情の変化がない。無表情）  
おちゃらけ、悪ふざけ

## ④ 常動行動、（滞続症状）

繰り返し膝をこすったり、パチパチと手を叩く。  
毎回決まったコースを歩き回る。  
毎回決まった時刻に散歩、食事、入浴する。  
決まった少数の料理ばかり食べる。  
いつも同じものを買ってくる。  
なにを尋ねても、自分の名前、生年月日を答える。

## ⑤ 自発性、意欲の低下、考え無精

身だしなみを気にしなくなり、不潔になる。  
入浴、散髪、歯磨きをしなくなる。  
着替えをしなくなる。  
靴を左右違うものを履く。  
家事をしなくなる。  
質問しても真剣に答えない。考えず即答する。

「知らない。」「忘れた。」「ゴミ屋敷。」

## ⑥ 注意力・集中力の低下。

落ち着かず一つの行為が続けられない。  
なかなか座らない。立ち上がる。座る場所が違う。  
勝手に出て行く。

## ⑦ 依存症

家族の後ろをついてくる。  
一人にさせると逆上する。  
人混みで興奮する。

## ⑧ 刺激に影響されやすい。

外の刺激に対して容易に反応する。  
目に見えるものにふれる。  
張り紙や時計の時間など目に入る刺激を大声で読む。  
相手の動作、表情をまねる。  
同じ言葉を繰り返したり、人の言葉のオウム返しをする。

## ⑨ 本人が言うほど記憶力は低下していない。

病期前半では、記憶障害、見当意識障害は見られない。  
最近の出来事など覚えているし、日時も間違えない。

## ⑩ 発語障害、意味障害

無口になり、語ごいが少なくなる。  
ハサミ、メガネを見せても言葉の意味や使い方が分からなくなる。

## ⑪ 病識が無い。

## ⑫ 次第に感情鈍麻、異常行動などがはっきりし、 人格変化(無欲、無関心)感情の荒廃が高度になる。